

I 平成29年10~12月期平均結果の概要

東京都の完全失業率 2.9%

前年同期に比べ0.4ポイント低下した

主な動き (図1、図2、表1、統計表第1表、統計表第2表)

労働力人口 (15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者を合わせたもの)

- ・労働力人口は795万3千人で、前年同期に比べ8万4千人(1.1%)増加した。
- ・男女別にみると、男性は4万人(△0.1%)減少し、女性は8万9千人(2.6%)増加した。

【就業者数】

- ・就業者数は772万3千人で、前年同期に比べ11万2千人(1.5%)増加した。
- ・男女別にみると、男性は9万人(0.2%)、女性は10万4千人(3.1%)、いずれも増加した。

【完全失業者数】

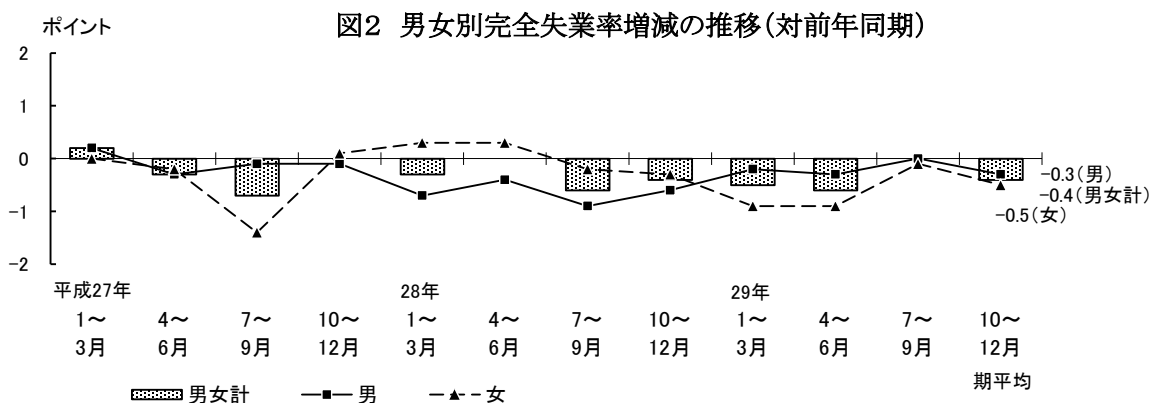
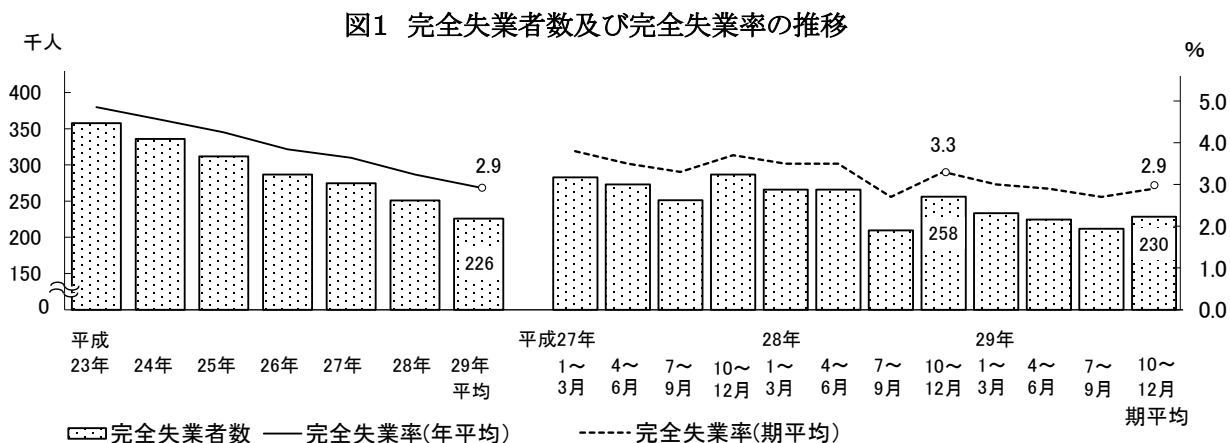
- ・完全失業者数は23万人で、前年同期に比べ2万8千人(△10.9%)減少した。
- ・男女別にみると、男性は1万3千人(△8.4%)、女性は1万5千人(△14.6%)、いずれも減少した。

非労働力人口 (15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者以外の者)

- ・非労働力人口は422万7千人で、前年同期に比べ1千人(0.0%)増加した。
- ・男女別にみると、男性は4万3千人(2.9%)増加し、女性は4万1千人(△1.5%)減少した。

完全失業率 (労働力人口に占める完全失業者の割合)

- ・完全失業率は2.9%で、前年同期に比べ0.4ポイント低下した。
- ・男女別にみると、男性は3.2%、女性は2.5%で、男性は0.3ポイント、女性は0.5ポイント、いずれも低下した。



1 労働力人口

労働力人口は795万3千人で、前年同期に比べ8万4千人（1.1%）増加した。

男女別にみると、男性は445万6千人、女性は349万7千人で、男性は4千人（△0.1%）減少し、女性は8万9千人（2.6%）増加した。

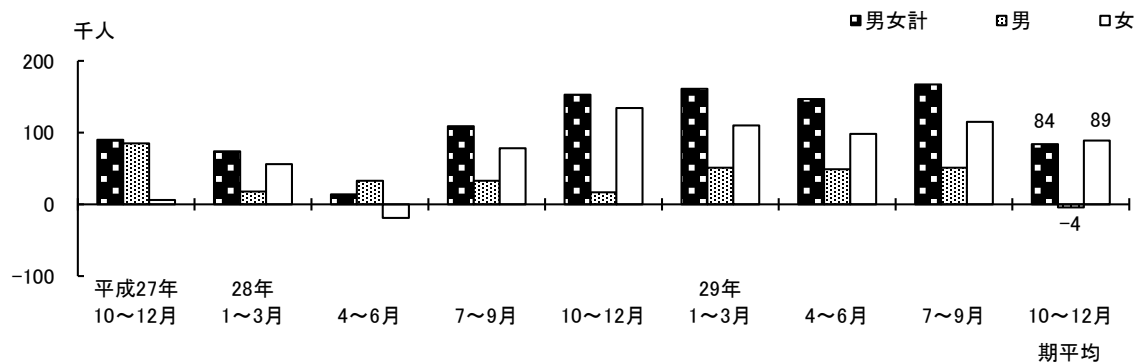
一方、全国の労働力人口は6736万人で、前年同期に比べ45万人（0.7%）増加した。

（表1、図3、統計表第1表、統計表第2表）

表1 就業状態、男女別15歳以上人口 [単位：東京都（千人）、全国（万人）、%、ポイント]

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期						
				増減数			増減率			
				男女計	男	女	男女計	男	女	
東京都 (千人)	15歳以上人口	12,189	5,974	6,214	91	39	52	0.8	0.7	0.8
	労働力人口	7,953	4,456	3,497	84	-4	89	1.1	-0.1	2.6
	就業者数	7,723	4,314	3,409	112	9	104	1.5	0.2	3.1
	完全失業者数	230	142	88	-28	-13	-15	-10.9	-8.4	-14.6
	非労働力人口	4,227	1,516	2,711	1	43	-41	0.0	2.9	-1.5
	就業率	63.4	72.2	54.9	0.5	-0.3	1.3
	完全失業率	2.9	3.2	2.5	-0.4	-0.3	-0.5
全国 (万人)	15歳以上人口	11,110	5,366	5,744	-5	-2	-3	-0.0	-0.0	-0.1
	労働力人口	6,736	3,780	2,956	45	-8	53	0.7	-0.2	1.8
	就業者数	6,558	3,675	2,884	62	8	56	1.0	0.2	2.0
	完全失業者数	178	105	73	-17	-15	-2	-8.7	-12.5	-2.7
	非労働力人口	4,367	1,583	2,784	-49	6	-55	-1.1	0.4	-1.9
	就業率	59.0	68.5	50.2	0.6	0.2	1.0
	完全失業率	2.6	2.8	2.5	-0.3	-0.4	-0.1

図3 男女別労働力人口増減数の推移(対前年同期)



2 就業者

(1) 就業者数

就業者数は772万3千人で、前年同期に比べ11万2千人(1.5%)増加した。

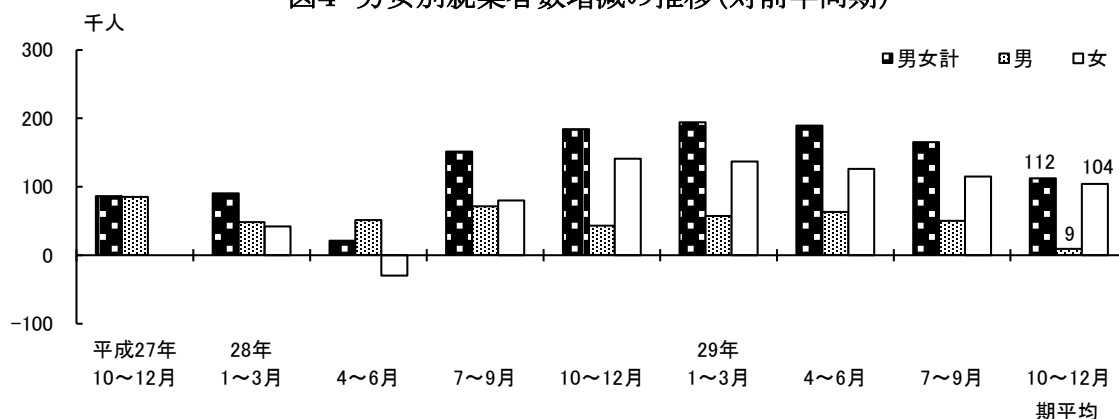
男女別にみると、男性は431万4千人、女性は340万9千人で、男性は9千人(0.2%)、女性は10万4千人(3.1%)、いずれも増加した。

一方、全国の就業者数は6558万人で、前年同期に比べ62万人(1.0%)増加した。

(表1、表2、図4、統計表第1表、統計表第2表)

期平均	就業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成27年10～12月	7,427	4,262	3,164	86	85	0
平成28年1～3月	7,366	4,222	3,144	90	48	42
4～6月	7,497	4,290	3,207	21	51	-30
7～9月	7,592	4,334	3,258	151	71	80
10～12月	7,611	4,305	3,305	184	43	141
平成29年1～3月	7,560	4,279	3,281	194	57	137
4～6月	7,686	4,353	3,333	189	63	126
7～9月	7,757	4,384	3,373	146	79	68
10～12月	7,723	4,314	3,409	112	9	104

図4 男女別就業者数増減の推移(対前年同期)



(2) 雇用者数

雇用者数は705万2千人で、前年同期に比べ7万2千人(1.0%)増加した。

男女別にみると、男性は390万9千人、女性は314万4千人で、男性は1千人(△0.0%)減少し、女性は7万4千人(2.4%)増加した。

(表3、統計表第1表、統計表第3表)

期平均	雇用者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成27年10～12月	6,727	3,810	2,916	99	74	24
平成28年1～3月	6,676	3,796	2,880	112	59	53
4～6月	6,834	3,866	2,968	91	70	21
7～9月	6,884	3,865	3,019	90	28	62
10～12月	6,980	3,910	3,070	253	100	154
平成29年1～3月	6,898	3,866	3,032	222	70	152
4～6月	6,980	3,909	3,071	146	43	103
7～9月	7,056	3,952	3,105	172	87	86
10～12月	7,052	3,909	3,144	72	-1	74

(3) 企業の従業者規模別非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では704万人で、前年同期に比べ7万1千人(1.0%)増加した。

企業の従業者規模別で見ると、「1～29人」規模は前年同期に比べ8万6千人(△4.9%)減少、「30～499人」規模は2万9千人(△1.3%)減少、「500人以上」規模は18万5千人(7.5%)増加した。

(表4、統計表第1表、統計表第6表)

表4 企業の従業者規模別非農林業雇用者数 (単位：千人、%)

規 模	非農林業雇用者数			対 前 年 同 期					
	男女計	男	女	増 減 数			増 減 率		
				男女計	男	女	男女計	男	女
総 数	7,040	3,901	3,139	71	0	71	1.0	0.0	2.3
1～29人	1,680	920	760	-86	-47	-40	-4.9	-4.9	-5.0
30～499人	2,138	1,136	1,002	-29	-18	-11	-1.3	-1.6	-1.1
500人以上	2,642	1,523	1,118	185	76	108	7.5	5.3	10.7

注) 総数には官公、従業者規模不詳を含んでいるため、内訳の合計とは一致しない。

3 完全失業者

完全失業者数は23万人で、前年同期に比べ2万8千人(△10.9%)減少した。

男女別にみると、男性は14万2千人、女性は8万8千人で、男性は1万3千人(△8.4%)、女性は1万5千人(△14.6%)、いずれも減少した。

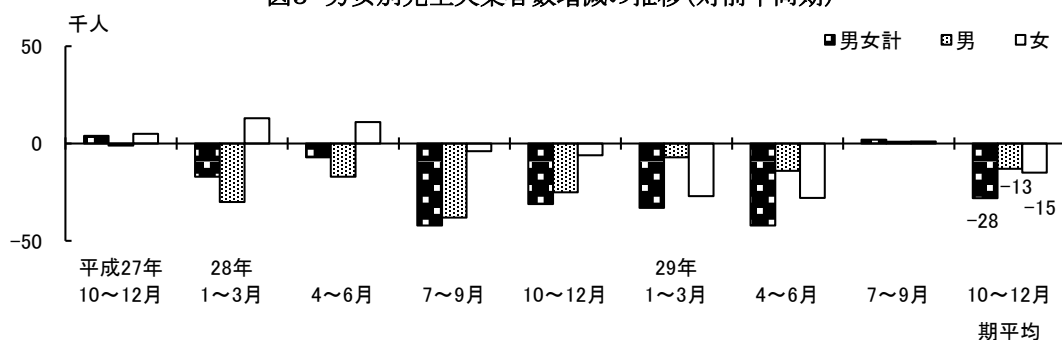
一方、全国の完全失業者数は178万人で、前年同期に比べ17万人(△8.7%)減少した。

(図1、表1、表5、図5、統計表第1表、統計表第2表)

表5 男女別完全失業者数の推移 (単位：千人)

期平均	完 全 失 業 者 数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成27年10～12月	289	180	109	4	-1	5
平成28年1～3月	268	140	128	-17	-30	13
4～6月	268	148	121	-7	-17	11
7～9月	211	124	87	-42	-38	-4
10～12月	258	155	103	-31	-25	-6
平成29年1～3月	235	133	101	-33	-7	-27
4～6月	226	134	93	-42	-14	-28
7～9月	213	125	88	2	1	1
10～12月	230	142	88	-28	-13	-15

図5 男女別完全失業者数増減の推移(対前年同期)



4 非労働力人口

非労働力人口は422万7千人で、前年同期に比べ1千人（0.0%）増加した。

男女別にみると、男性は151万6千人、女性は271万1千人で、男性は4万3千人（2.9%）増加し、女性は4万1千人（△1.5%）減少した。

一方、全国の非労働力人口は4367万人で、前年同期に比べ49万人（△1.1%）減少した。

（表1、表6、統計表第1表、統計表第2表）

表6 男女別非労働力人口の推移

（単位：千人）

期平均	非労働力人口			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成27年10～12月	4,280	1,445	2,835	51	-19	71
平成28年1～3月	4,377	1,534	2,843	71	51	20
4～6月	4,300	1,483	2,817	130	39	92
7～9月	4,266	1,463	2,803	20	28	-7
10～12月	4,226	1,473	2,752	-54	28	-83
平成29年1～3月	4,309	1,526	2,783	-68	-8	-60
4～6月	4,240	1,474	2,766	-60	-9	-51
7～9月	4,200	1,459	2,741	-66	-4	-62
10～12月	4,227	1,516	2,711	1	43	-41

5 就業率

就業率は63.4%で、前年同期に比べ0.5ポイント上昇した。

男女別にみると、男性は72.2%、女性は54.9%で、前年同期に比べ男性は0.3ポイント低下し、女性は1.3ポイント上昇した。

一方、全国就業率は59.0%で、前年同期に比べ0.6ポイント上昇した。

（表1、表7、統計表第1表、統計表第2表）

表7 就業率の推移

（単位：%、ポイント）

期平均	就業率			対前年同期増減率		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成27年10～12月	61.9	72.4	51.8	0.0	0.7	-0.6
平成28年1～3月	61.3	71.6	51.4	0.0	0.0	0.1
4～6月	62.1	72.5	52.2	-0.6	0.1	-1.1
7～9月	62.8	73.1	52.9	0.5	0.4	0.6
10～12月	62.9	72.5	53.6	1.0	0.1	1.8
平成29年1～3月	62.4	72.0	53.2	1.1	0.4	1.8
4～6月	63.2	73.0	53.8	1.1	0.5	1.6
7～9月	63.7	73.4	54.4	0.9	0.3	1.5
10～12月	63.4	72.2	54.9	0.5	-0.3	1.3

6 完全失業率

(1) 年齢階級、男女別完全失業率

完全失業率は2.9%で、前年同期に比べ0.4ポイント低下した。

男女別にみると、男性は3.2%、女性は2.5%で、前年同期に比べ、男性は0.3ポイント、女性は比べ0.5ポイント低下した。

年齢階級別、男女別にみると、最も高いのは、男性は「35～44歳」で3.8%、女性は「65歳以上」で2.9%であった。最も低いのは、男性は「15～24歳」で2.2%、女性は「45～54歳」及び「55～64歳」で2.4%であった。

(図1、表1、表8、統計表第1表、統計表第2表)

表8 年齢階級、男女別完全失業率 (単位：%、ポイント)

年齢	完全失業率			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
総数	2.9	3.2	2.5	-0.4	-0.3	-0.5
15～24歳	2.5	2.2	2.8	-2.0	-2.9	-0.9
25～34歳	3.1	3.5	2.5	0.0	-0.7	0.6
35～44歳	3.2	3.8	2.6	-0.3	0.3	-0.7
45～54歳	2.6	2.8	2.4	-0.8	-0.4	-1.4
55～64歳	3.0	3.6	2.4	0.0	0.7	-0.5
65歳以上	2.6	2.3	2.9	0.4	0.1	0.7

(2) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は2.9%で、全国の完全失業率2.6%より0.3ポイント高く、南関東(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)の完全失業率2.8%より0.1ポイント高かった。

前年同期と比較すると、東京都及び南関東はいずれも0.4ポイント低下し、全国は0.3ポイント低下した。

(図6、統計表参考表)

